

blood news

今月のテーマ

悪性リンパ腫（第二報） 血液検査室で行われている検査について”

今回の blood news では、血液検査室で行っている悪性リンパ腫の特に B 細胞性リンパ腫（B-NHL）の FCM 分析法についてお話しします。

／ 比

B-NHL の腫瘍性（モノクローン性）を証明するため、B リンパ球に発現している 鎖、または 鎖の陽性比率を検索します。その 鎖、 鎖の比（／ 比）を出すことにより、鎖優位のリンパ腫、鎖優位のリンパ腫を分けることができます。そこで当院で採取された検体で、FCM 分析を行った症例を用いて、／ 比の基準値を検討しました。図 1 は分析によって算出された 鎖と 鎖の比率を症例別にプロットした散布図です。B-NHL 症例以外は図の中央部にプロットされ、B-NHL 症例は、 軸あるいは 軸のどちらかに片寄っています。

図 2 は、／ 比を症例別にプロットした散布図です。対数軸で表示しており、B-NHL 以外の症例ではほぼ中央の 1 ~ 3 の間に収束していました。以上のことより / 比は、1 ~ 3 に設定することができました。

すなわち、／ 比が 3 以上の症例では 鎖優位の、1 以下の症例では 鎖優位の B-NHL が疑われます。

blood news

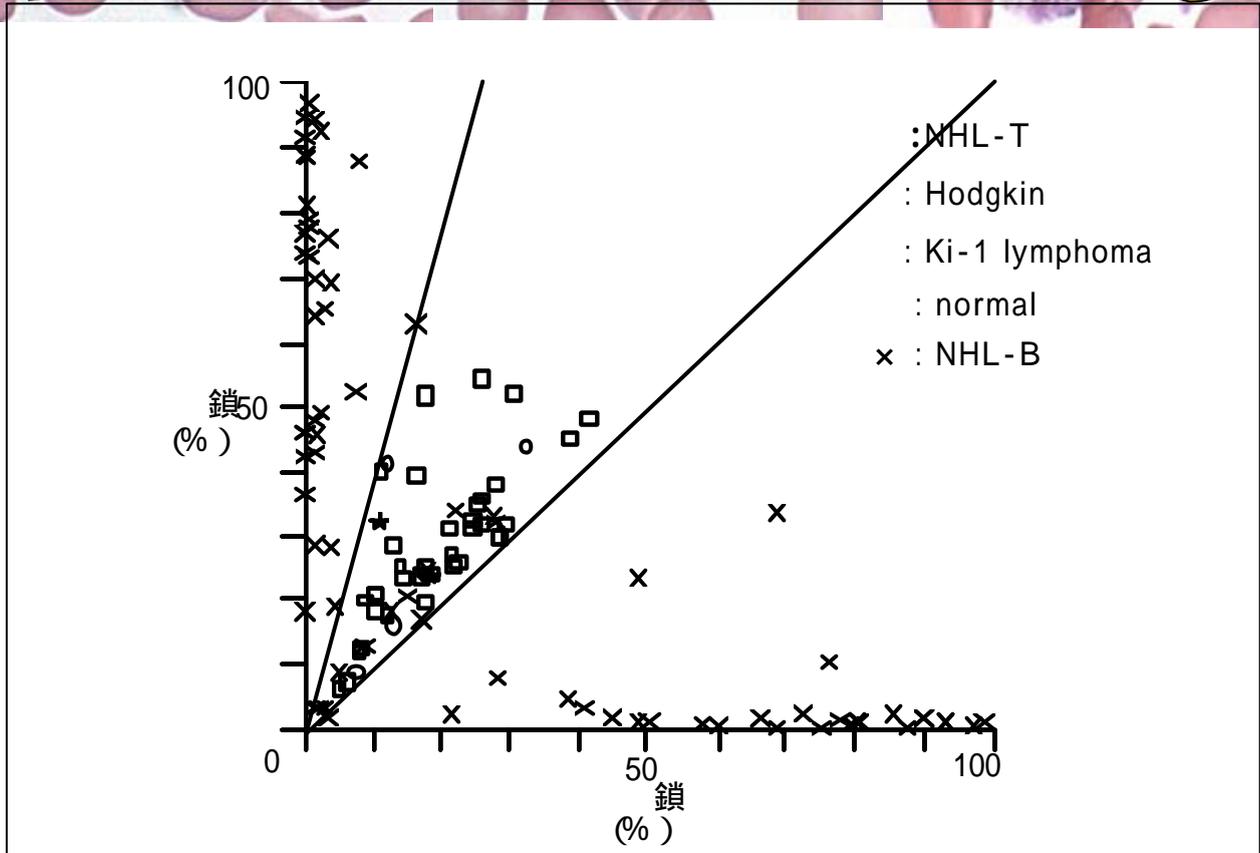


圖1 鎖、鎖陽性散布圖

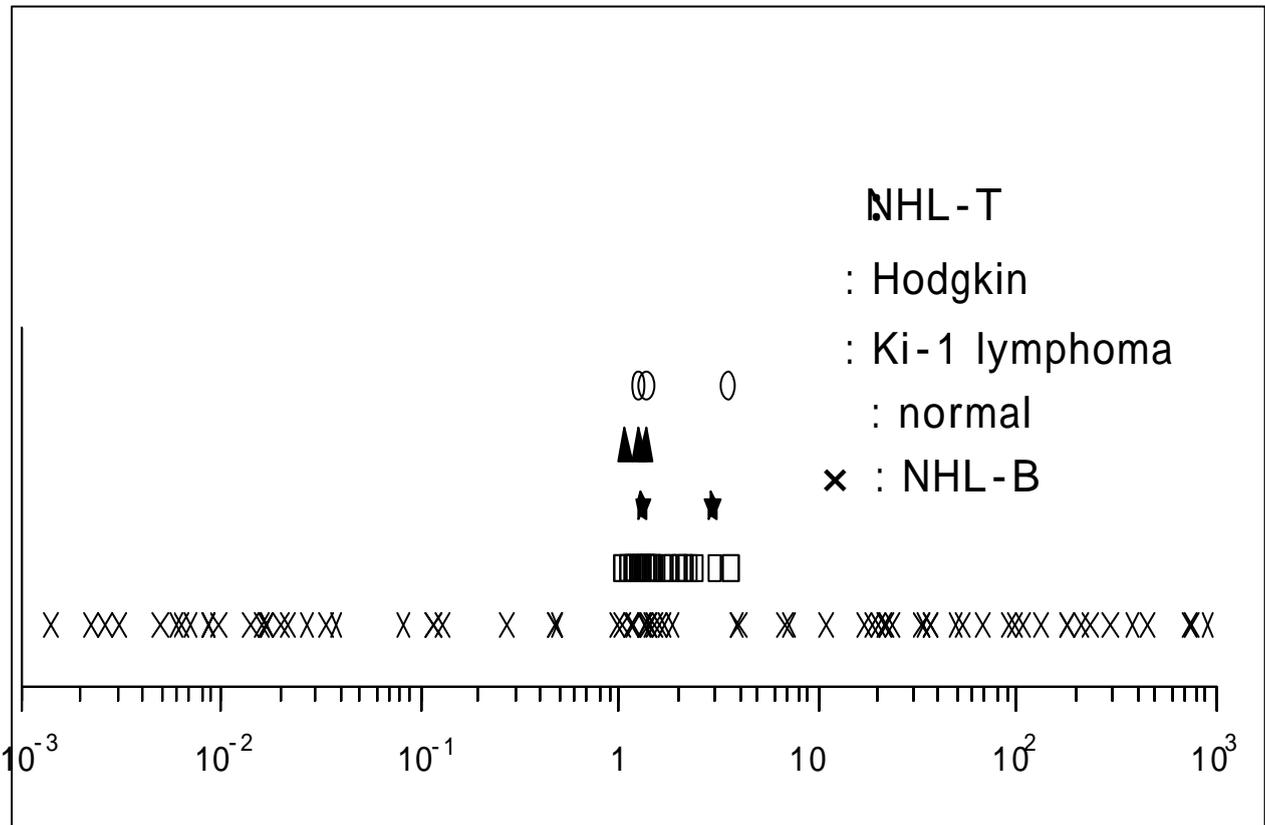


圖2 / 比散布圖